

# ボランティアのすすめ

「いま勉強しようと思ったのに！！」

このことばを口にしたことのある人は、皆さんの中にも、とても多いのではないのでしょうか。そう。勉強しようかなと思っているときに、「勉強なさい！」といわれると、「いまやろうと思っていたのに・・・！」と強く感じ、ひどいときには、「でもやりなさいと言われて、やる気なくしたからやらないっ」ということになる場合さえありますよね。

それはなぜだかわかりますか。

それは、人の「やる気」というものの多くの部分は、自分の考えからものごとを行うことによって得る「満足感・達成感」を原動力として生じるものだからなのです。だから、勉強に限らず、人からやれと言われたことをするのが大好きだなどという人はほとんどいないですよ。

さて、これを読んでいる皆さんの中には、この「満足感・達成感」を味わったことのない人は、いないことでしょう。みんなこの感覚のすばらしさを知っているわけです。だから皆さんは、勉強を楽しみながら続けることができているのです。とくに勉強による「満足感・達成感」でなくとも、何でもいいそうです。

もしもどこかに、この「自分の心の内側にある」感覚のすばらしさを知らない人がいたら、その人は、何をするにも「外側」に左右されなければなりません。たとえばそれをする事で、お金やものなど何かもらえる、ひとにほめられる、目立つ、更には、やらなければ誰かに責められる、等々……。これからの長い人生、「外側」に左右されながらものごとを行っていくのは寂しいですよ。

ボランティアとは、まさに「自分から」。自分の内側からのパワーで行っていくものです。ただし、はじめから誰もがそのパワーを十分に持っているとは限りません。練習が必要です。つまり、ボランティア活動というのは、「自分から行う活動」であると同時に、「その活動自体は他者から勧められたものであっても、それを実行することによって、満足感や達成感を味わうことのすばらしさを心に刻み込む活動」なのだととらえることができるのではないのでしょうか。

美竹公園で行われる「渋谷クリーンアッププロジェクト」でおなじみの NPO 法人、「SERVICE FOR PEACE」のホームページに、11月にプロジェクトに参加した渋谷生の活躍する姿を発見しました。( <http://www.sfpjapan.org/index.html> )

参加した人も、これからの人も、是非のぞいてみてください。緑のジャージがかっこいいです。

参加者の声を引用します。「中学生・男性」は渋谷生の誰かでしょうか。

### 参加者の声

目標にした「活動を楽しむ」というのは達成できました。清掃中にすれ違う人の中に笑顔を返してくれる人がいてうれしかったです。街がきれいだと気持ちがいいということをこれからもいろいろな人に知らせたいと思いました。(社会人・女性)

メンバーにも恵まれたし、コミュニケーションもとれたし、楽しい活動でした。僕自身もいつの間にかゴミ拾いや挨拶に夢中になっていて、自己採点は80点です。自分たちだけの活動で終わらないように、周囲の人たちの心に訴えていきたいです。(社会人・男性)

渋谷の街は目立たない所にごみが多いということがわかった。ごみのポイ捨てはよくないと思うし、今後もっといろいろなボランティア活動に参加してみたいと思いました。(中学生・男性)

この企画の利点はとにかく近いこと。次はあなたです。

### 渋谷クリーンアップ・プロジェクト

～渋谷からボランティアの文化を広げよう～

日時:平成18年4月22日(土) 午後2時～4時

集合場所:美竹公園(渋谷児童会館の隣)。学校から徒歩3分)

持ち物:ユニフォームを持っている方は持参してきて下さい。

また、会員パスポートを持っている方は活動を記録しますので持ってきて下さい。

清掃用具はこちらで準備します。

申込み:メールまたは電話で東京事務局 担当:イトウ

(E-mail:[info@sfpjapan.org](mailto:info@sfpjapan.org) 電話:03-5784-6723)

NPO法人SERVICE FOR PEACE事務局より